



このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手をとりあって、明るくいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

長島町

社協だより

新春号

第28号

令和6年1月発行

発行・兼編集 長島町社会福祉協議会
編集責任者 事務局長 牧 一弘

長島町鷹巣1659番地1(長島町保健福祉センター内)
電話 0996-86-0190 FAX 0996-86-0951
HP <https://www.shakyo.or.jp/hp/1752/>

デイサービス利用者による壁画製作

(関連記事…5ページ)



つなげよう 福祉と心の かけはしを

- 会長・事務局長 新年のごあいさつ②
- 長島町社会福祉協議会会長表彰、
児童・生徒ボランティア活動認定証交付
- 鹿児島県社会福祉協議会会長表彰③
- デイサービス④
- 長島町シルバー人材センター⑥
- 鷹巣児童クラブ⑦
- 赤い羽根共同募金運動⑦



長島フェスタ 赤い羽根共同募金活動

(関連記事…7ページ)

この広報誌は、皆様の共同募金で作成されています。

新年のごあいさつ



社会福祉法人 長島町社会福祉協議会

会長 中納 武徳

町民の福祉のため 実現から実践へ

あけましておめでとうございます。

皆様には、それぞれに夢と希望をもって輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、社会福祉協議会の各種事業の推進にいろいろとご支援ご協力をいただき深く感謝の意を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の発生から四年目を過ぎ、以前の社会生活が少しずつ戻ってきているようです。その中で、「社協」としましては、町民の福祉の向上のため、使命感をもって本来あるべき支え合い助け合う私たちの人間関係の構築を、高齢者の福祉では、ふれあい・いきいきサロン等の推進、幼児・児童には、一歩進んだ方策等を、また交通弱者の対応など課題も多くあります。

それぞれが安心して健やかに暮らせる福祉のまちづくりのため、実現から実践へ向け課題に向き合い、町民の皆様のご要望を伺いながら、全役職員一体となつて努力して参りますのでよりしくお願いいたします。

最後に、本年の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のあいさついたします。

社会福祉法人 長島町社会福祉協議会

事務局長 牧一弘

あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より社会福祉協議会へのご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類へ引き下げられ、コロナ禍前の生活に徐々に戻りつつある中で、社会福祉協議会ではボランティア養成講座やシルバースポーツ大会等の行事を執り行うことができました。

地域福祉を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、少子高齢化が進行しており、介護保険では対応できない移動サービスや買い物サービス等、生活支援ニーズや社会的孤立等深刻な課題が生じています。

今後も町行政をはじめ町民の皆様と連携・協働のもと、社会福祉協議会の一層の充実のため努力を続けて参りますので、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この一年が皆様方にとって、良い年でありますようお願いいたします。新年のご挨拶いたします。



令和5年度 長島町社会福祉協議会会長表彰

期日：令和5年12月3日(日) 場所：長島町総合町民体育館【長島フェスタにて】



表彰の部

社会福祉施設職員・福祉団体役員功労者(3名)

現 職 名	氏 名	功 績 概 要
長島町社会福祉協議会 調理員	上 みず子	永年にわたり社会福祉施設の長及び職員として、よく職務に精励された功績は顕著である。
長島町遺族会 会長	浜 畑 順 一	永年にわたり社会福祉団体役員として、よく職務に精励された功績は顕著である。
長島町遺族会 女性部長	山 内 公 子	

感謝の部

公 民 館 名	氏 名	功 績 概 要
加 世 堂	濱 畑 弘 記	多大な浄財を寄付され、福祉の向上及び増進に寄与された。
鹿児島市	下塩見 俊 雄	
西	上 宗 光	

令和5年度 児童・生徒ボランティア活動認定証交付

学 校 名	氏 名	功 績 概 要
鷹巣小学校	匿名希望	地域社会や個人、団体の福祉の増進に寄与する活動に自ら進んで取り組んだ。

令和5年度 鹿児島県社会福祉協議会会長表彰

期日：令和5年11月10日(金)
場所：川商ホール（鹿児島市民文化ホール）
【鹿児島県地域福祉推進大会にて】

表彰の部

1. 社会福祉事業施設の長及び職員(2名)

所 属 名	氏 名	功 績 概 要
認定こども園さすえ 園長	正 覺 智 成	多年にわたり社会福祉の業務に従事し福祉の増進に貢献された功績は顕著である。
認定こども園さすえ 調理師	谷 村 ゆかり	

2. 社会福祉事業関係団体等の役職員(1名)

所 属 名	氏 名	功 績 概 要
長島町手をつなぐ育成会 会長	小 森 れい子	多年にわたり社会福祉団体の役員として福祉の増進に貢献された功績は顕著である。

体操の時間

ストレッチや筋力UPの体操



自宅でも運動を続け、手押し車を使わず、杖で歩けるようになった利用者が増えました。

頭の体操

(考える力・俊敏性・集中力を鍛えます)



飛び入り参加する職員は、繰り返し取り組んでいる利用者の皆様にはかないません。継続することの大切さを感じます。

一日の流れ

《9時20分頃》	本日の利用者が到着
《10時》	あいさつ バイタルチェック マッサージ・塗り絵等
《11時》	入浴
《11時50分》	昼食・休憩
《14時》	体操・レクリエーション
《15時》	おやつ
《16時》	帰宅



互いに思いやり合いながら、
笑顔で1日過ごせるデイサービスを心がけています。

利用者の皆さんが、長く在宅で安全に生活できるように、利用者の心身の特性を踏まえて、日常生活上の援助、身体機能の維持及び向上を図るとともに、ご家族の心身の負担軽減を図るために、相談業務を行っています。

デイサービス



敬老会



9月11日から5日間、敬老会を開催しました。

利用者さんの飛び入り参加や、他の部署から職員の応援参加もあり、とても盛り上がり楽しいひと時となりました。



その他の出来事



〔ながしま造形美術展見学〕



〔コスモス見学とドライブ〕



〔子育てひろばとの交流会〕



〔獅子島中学校 福祉体験学習〕

壁画製作

力を合わせて素敵な作品が仕上がりました

松ぼっくり、木の枝、ペットボトルの蓋、お花紙を使って壁画づくりをしました。

細かい作業の時には「難しいー」と苦戦していた利用者さんもありましたが、皆で力を合わせて頑張ったおかげで、とても素敵な作品が完成しました。



〔夜 桜〕



〔フラワーバスケット〕

利用者の声

家で一人でボーっとしていると、寝てばかりいて長い一日を過ごしてしまいます。デイサービスに行くと、みんなと話もでき、笑えて、踊りがあつたり機能訓練もあるので、一日過ぎるのが早く、楽しいです。

(利用者のSさん、Hさん)

**デイサービス体験
できます!!**

希望者は、事前予約をお願いします。

電話 0996-86-0190



長島町シルバー人材センター

会員大募集!!

設立: 平成16年度

年齢: 長島町在住で概ね60歳以上の健康で働く意欲のある方

目的: 就業の機会を提供し、生きがいの充実及び社会参加の推進を図り、個人の能力を生かした活力ある社会づくりに寄与すること



特に依頼の
多い活動

住宅周りの仕事…**除草・剪定・屋外清掃・雨どい掃除
・田畑の草払い・雑木の伐採等**です。

《作業前》



《作業後》



海苔の養殖場での作業

会員さんのコメント

頑張って作業をして、
依頼者に喜んで
いただくことが、
やりがいに繋がっています！

作業報酬を
頂く日が
楽しみです。

その他にも、**室内の掃除・野菜・果物・海藻の
収穫作業等**色々な依頼があります。

※剪定等の研修制度もあり、技術を学ぶことができます。

※危険を伴う作業はお断りしています。

※ご自身の都合に合わせて働くことができます。

※報酬は、作業内容によって変わります。

《お問い合わせ・申込先》

長島町シルバー人材センター

(長島町保健福祉センター事務所内)

電話 0996-86-0190 (担当: 梅田)

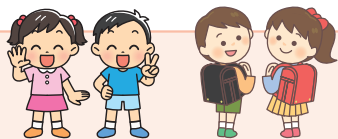
お気軽に
お電話に
ください！



作業依頼に
ついて

ただいまご依頼が増加し、お待ちいただく状況が発生しており、ご依頼者の皆様には大変ご迷惑をおかけしております。順次作業に入り、対応させていただきます。

作業依頼についてのご相談も、上記までご連絡ください。



鷹巣児童クラブ



9月16日、敬老の日にちなみ、おじいちゃん・おばあちゃんへの感謝の気持ちを込めてプラバンで「お守りキーホルダー」を作りました。



12月3日、長島フェスタで、共同募金ボランティアに協力してくれた鷹巣児童クラブの子どもたち。募金のことを学習してから当日を迎えました。子どもたちは、周りの人達に大きな声で元気よく募金を呼びかけてくれました。

募金にご協力くださった皆さん、ありがとうございました。



ある日の出来事

子どもって大人が不思議に思う遊びを考え出すことがあります。

ある日の夕方、自由遊びの時間に石と石を削り、石の粉作りに夢中になっていました。



これからも赤い羽根共同募金運動へのご協力よろしくお願いします

今年度も、10月1日から、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に実施されました。

地域の皆様方から寄せられたあたたかい募金は、県共同募金会で取りまとめられ、県内各地域で行われる福祉サービス、民間福祉団体等への助成などに使われるほか、町で集められた募金額の約7割が助成金として配分され、「じぶんの町をよくするしくみ」としてさまざまな福祉活動を支援するために使われます。

令和4年度は **1,605,666円** の募金が集まりました。

たくさんのご協力ありがとうございました！



赤い羽根共同募金



